



# クリニカルパスについて

医療の質を高め、安全を確保し、標準かつ最新のガイドラインに沿った医療を可視化しながら提供することは医療機関の責務であります。このような医療を実践していくために、クリニカルパス（以下、『パス』）は有効な手段です。当院はパスの普及を行っています。治療計画を可視化（オーバービュー作成）し、患者さんとのコミュニケーションをはかりながら、チーム医療を展開します。

オーバービュー：縦軸に治療、検査、ケアなどを配置し、時間軸を横軸に取ったスケジュール表

入院診療計画書	
慢性硬膜下血腫	
ID: #PATIENTID 患者氏名: #PATIENTNAMEKANJI #PATIENTNAME 姓	病名: 慢性硬膜下血腫 年月日 平成 年 月 日
丁住所 #USERNAME 名	担当看護師 #PATIENTWARD #PATIENTROOMNAME
慢性硬膜下血腫 2-(1)	
	手術当日 ( / )
食事	手術後1日目 ( / )
清涼	
排泄	
活動	
治療	
目標	
説明	
看護その他	

慢性硬膜下血腫 2-(2)			
	手術後2日目 ( / )	手術後3~4日目 ( / )	手術後6~10日目 ( / )
食事	●昼から食事を開始します。		
清涼	●看護師が身体を試き、着替えをお手伝いします。		●手術後5日目から、首から下までシャワーを浴びることができます。
排泄	●尿の管を抜きます。 ●車椅子でトイレへ移動できます。 ●ポータブルトイレを使用できます。	●手術後3日目より、歩いてトイレに行くことができます。	●抜糸後より、全身シャワーを浴びることができます。
活動	●車椅子に乗ることができます。	●手術後3日目より、制限はありません。	●手術後10日目、退院予定です。
治療	●手術前に内服されていたお薬の再開について看護師が説明します。 ●必要時、創部の消毒をします。		●手術後9日目に抜糸します。 ●手術後9日目に頭のCTをとります。
目標	●痛みのコントロールができる。 ●手術後の合併症を起こさない。		●予定通り退院ができる。
説明	●医師より、病状の説明と今後の経過についてお話しします。 ●何かわからないことがありましたら、遠慮なく医師、看護師にお尋ねください。		●退院後の生活についての質問がありましたら、医師、看護師にお尋ねください。
看護その他	●頭痛などの症状が出た場合、症状の緩和ができるよう努めます。 ●手術後、合併症を起こさないよう看護に努めます。		 ※初めて手術を受ける方でしたら、お戻りにお尋ねください。
※状態に応じて変更になる場合があります。ご不明な点がありましたら、医師または看護師にお尋ねください。			副院長 外科
私は入院診療計画について説明を受けました			年 月 日 本人又は家族（署名）

入院中の患者さんにお渡しして、検査、手術の予定や手術後のリハビリテーションなどの治療内容、食事・入浴などの生活の流れを十分ご理解いただき、安心して入院生活を送っていただくためのものです。

※なお、クリニカルパスがまだ作成されていない病気や検査もあります。